

標準施工要領書

斜モル

1. 製品の概要

用途：ベランダや開放廊下などの排水溝の水勾配調整用モルタルです。

荷姿	適用下地	調合水量	練り上がり量	塗厚	施工長さ(15mm厚)	
					幅 10 cm	幅 15 cm
25kg紙袋入り	PC板 コンクリート モルタル	約 5.5 $\frac{kg}{kg}$	約 14 $\frac{kg}{kg}$	3~30 mm	約 9m	約 6m

2. 注意事項

- ・本製品は露出させたままの仕上げとしないでください。(塗膜防水材等による仕上げを別途行なって下さい。)
- ・施工可能な勾配は1mあたり約30mmです。ドレン周りに急激な勾配をつける場合は、セキを設けて別途モルタルで仕上げてください。
- ・気温が3℃以下になる場合は施工を避けて下さい。
- ・本製品は既製調合品ですので、指定材料以外の材料は混入しないで下さい。また、練混ぜに使用する水は水道水を使用して下さい。
- ・保護が必要な部位は、予めポリエチレンフィルムなどで養生を行って下さい。
- ・施工後4時間(冬期6時間)は、強風、直射日光、振動、衝撃を受けないようにして下さい。
- ・施工後に降雨・降雪が予想される場合は、シート掛け等により保護して下さい。
- ・施工翌日はまだ表面が傷つきやすいため、十分に注意して下さい。

3. 施工要領

(1) 下地の清掃

下地のレイタンスや脆弱部、油脂分や汚れなどをワイヤブラシやサンダー掛けによって除去し、屑や粉塵を掃除機等で除去して下さい。

※凹凸の著しい箇所は、あらかじめモルタルでつけ送りして下さい。

(2) 漏出防止措置

漏出防止のため、ドレン部や隙間のある箇所はバックアップ材やモルタルでせき止めて下さい。

(3) 墨出し

施工部位の側面に、仕上げ位置の墨打ちを行なって下さい。

※勾配は1mあたり 30mm 以下として下さい。

※ドレン周りの勾配を急激につけなければならない場合は、セキを設けて別途モルタルで仕上げして下さい。

(4) プライマー塗り

下地が乾燥している状態でS L専用プライマーの4倍希釈を塗布して下さい。

S L専用プライマー 4倍希釈液の配合比	原液	水道水
	1	3

雨に打たれた下地など吸水が激しくなっている部分に関しては、上記の配合比で2回塗布して下さい。

1回目が透明になってから、2回目を塗りつけて下さい。(乾燥の目安:夏期1~2時間、冬期3~4時間程度)

※プライマー乾燥後は粉塵等が付着しやすくなりますので、できるだけ早く本製品の流し込みを行なって下さい。

(5) 練混ぜ

水道水 約 5.5 リットルを容器に入れ、本製品 25 kg を徐々に投入しながらハンドミキサーで練混ぜてください。全量投入してから 3 分以上練混ぜてください。

練混ぜ終了後 2～3 分ほどで粘りが出てきますので、再度 1 分程度練混ぜてください。

※ハンドミキサーは回転数 1000min⁻¹ 以上の高速型を用いて下さい。

※レイタンスや強度不足の原因になりますので水量は厳守して下さい。

※材料を練混ぜたら、15 分以内（冬期 30 分以内）に使い切ってください。

※水を加えての練り返しや練足しは行わないで下さい。

(6) 流し込み

流し込み量を加減しながら墨に合わせてゆっくりと流し込み、素早く定木でタッピングし、金コテで均して仕上げて下さい。

※細い場所への流し込みになりますので、5 リットル位の容器を準備しておき、移し替えて流し込んで下さい。（シーリング材の空き缶やジョーロなど）

※表面を平坦に仕上げるため、流し込んだ後は素早く仕上げて下さい。

(7) 養生

施工終了より 4 時間以上（冬期 6 時間以上）は振動・衝撃を受けないようにし、強風や直射日光による急激な乾燥、降雨・降雪の恐れがある場合は、シート掛け等の養生を行ってください。

※施工翌日は、まだ表面が傷つきやすいため、十分に注意して下さい。